「健康増進に向けた取組み」に関する定量データ

【健康増進に向けた取組み全体の具体的な数値目標について】

＜健康増進に向けた取組み全体の具体的な数値目標の設定に至った背景＞

・当社では、従業員が健康でイキイキと活躍できる職場づくりを積極的に推進していくことを宣誓するため、「Ｔ＆Ｄフィナンシャル生命健康宣言」を策定し、同宣言に基づき健康増進に向けた取組みを推進しています。

・健康増進に向けた取組みの一環として、当社では、2022 年 9 月よりプレゼンティーイズムの測定を開始しました。

・プレゼンティーイズムとは、欠勤には至っていないものの「健康問題が理由で生産性が低下している状態」を意味します。

・厚生労働省保健局の「コラボヘルスガイドライン」によれば、プレゼンティーイズムによって生産性が低下し、組織のコストが増大することが明らかになっています。

・従業員がどれだけのパフォーマンスで仕事に取組めているのかを把握し、従業員が健康でイキイキと活躍できる職場づくりに繋げていくため、当社では、健康増進に向けた取組み全体の具体的な数値目標としてプレゼンティーイズムを設定しております。

＜当社におけるプレゼンティーイズムの測定方法および目標値＞

・当社では、平成 27 年度健康寿命延伸産業創出推進事業「東京大学ワーキング」において開発されたプレゼンティーイズムの測定方法「東大 1 項目版」に基づくアンケートにより、プレゼンティーイズムを測定しています。

・当該アンケートは、毎月 1 回、従業員に以下の質問に対して回答してもらうことで実施します。
「病気やけががないときに発揮できる仕事の出来を 100%として、過去 4 週間（前月）の自身の仕事を評価してください。（1～100%で回答）」

・プレゼンティーイズムは、100%から上記アンケートの回答結果の平均を引いて算出します。
（例：アンケートの平均回答値が 90%の場合、プレゼンティーイズムは 10%）

・当社で採用している「東大 1 項目版」アンケートの場合、日本人の回答の平均値は約 85%とされていることを踏まえ、当社では、プレゼンティーイズムの目標値を 10%以内（アンケートの平均回答値 90%以上）とすることを目標としています。

・なお、2023 年度のプレゼンティーイズムは 7.2%（アンケートの平均回答値は 92.8%）となりました。

【健康増進に向けた取組みに関する指標】

取組み課題	指標		目標	2023 年度	2022 年度	2021 年度
健康投資施策の取組み状況に関する指標	定期健康診断受診率		100%	100%	100%	100%
	定期健康診断後の精密検査受診率		100%	67.0%	77.8%	74.8%
	ストレスチェック受検率		100%	97.7%	98.3%	98.1%
	ハイリスク者への施策の参加状況					
		特定健康診査実施率	90%以上	集計中	90.7%	90.3%
		特定保健指導実施率	55%以上	集計中	63.9%	55.0%
	女性の健康課題に関する施策への参加状況（e ラーニング受講率）		100%	100%	100%	100%
	健康増進に向けた取組みに関する従業員の満足度※1（4 点満点）		3.5 点以上	3.14 点	3.12 点	−
	労働時間の状況（1 人・1 月あたりの時間外労働時間の状況）		前年度以下	5.9 時間	9.6 時間	8.8 時間
	休暇取得の状況（有給休暇取得率）		70%以上	87.5%	81.2%	75.5%
従業員の意識変容・行動変容に関する指標	健康診断の問診票の集計結果					
		喫煙率	前年度以下	27.1%	27.1%	27.0%
		運動習慣者率	前年度以上	31.9%	30.5%	28.4%
		「睡眠により十分な休養が取れている人」の割合	前年度以上	58.0%	60.4%	62.1%
	ハイリスク者の管理率（高血圧のうち治療中）		前年度以上	86.8%	84.2%	75.0%
	従業員のヘルスリテラシーの状況（e ラーニング受講率）		100%	100%	100%	100%
健康関連の最終的な目標指標（パフォーマンス指標以外）	健康診断の結果指標					
		適正体重維持者率	前年度以上	64.7%	66.2%	64.0%
		血圧リスク者率	前年度以下	1.0%	1.4%	0.5%
		血糖リスクと考えられる人の割合	前年度以下	0.0%	0.0%	0.0%
		糖尿病管理不良者率	前年度以下	0.5%	0.0%	0.0%
	離職の状況（平均勤続年数）		−	17.2 年	17.4 年	16.6 年
	傷病による休職の状況（アブセンティーイズム※2）		前年度以下	0.6 日	1.1 日	1.2 日
	プレゼンティーイズム		10%以下	7.2%	7.8%	−
	ワーク・エンゲイジメント※3		前年度以上	3.8 点	3.8 点	3.7 点
	ストレスチェックの集計結果（高ストレス者率）		前年度以下	9.6%	14.4%	13.2%
労働安全衛生に関する指標	労働災害、死亡災害の件数		0 件	0 件	0 件	0 件

※1　全従業員に対し当社の健康増進に向けた取組みに対する満足度に関する 4 段階評価のアンケートを実施し、平均値を集計しています。なお、アンケートは 2022 年度から実施しています。

※2　アブセンティーズムとは、従業員が会社を病欠・病気休業している状態を指しており、当社では、傷病休職・休暇の取得日数の全従業員平均により算出しています。

※3　グループで実施している従業員満足度調査により測定しています。「仕事の充実感」「仕事の適応感」「職場への満足感」「上司への満足感」「会社へのロイヤルティ」の 5 要素のスコア（3.00 未満=低い、3.00～3.49=ふつう、3.50～3.99=高い、4.00 以上=非常に高い）の全従業員平均。

【健康増進に向けた取組みの個別施策に対する投資額】

項目	費用（2023 年度）	1 人あたり（概算）
定期健康診断実施	約 11,500,000 円	約 38,000 円
従業員向けメンタルヘルス相談窓口	約 150,000 円	約 500 円
ストレスチェック実施	約 404,000 円	約 1,300 円